



## 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 1 月 31 日

上場会社名 キーウェアソリューションズ株式会社 (コード番号：3799 JASDAQ)

(URL <http://www.keyware.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 八反田 博  
責任者役職・氏名 取締役経営管理室長 矢光 重敏 TEL：(03) 5369-1118

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容) ①たな卸資産 実地棚卸を省略し、帳簿棚卸によって算定しております。  
 ②固定資産の減価償却の方法 年度見込額のうち当四半期分を計上しております。  
 ③税金費用 法定実効税率をベースとした簡便的な方法によっております。
- (2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- (3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 12 月 31 日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満は切り捨てて表示しております)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	11,902	(-)	187	(-)	108	(-)	19	(-)
18 年 3 月期第 3 四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考) 18 年 3 月期	18,522	(-)	655	(-)	731	(-)	689	(-)

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	3	17	-	-
18 年 3 月期第 3 四半期	-	-	-	-
(参考) 18 年 3 月期	90	81	-	-

(注) 1. 四半期業績の開示は、当連結会計年度より実施しておりますので、前年同四半期の実績および対前年同四半期増減率の記載を行っておりません。

2. 潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益については、潜在株式がないため、記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

#### ① 当四半期の概況

当四半期の日本経済は、米国経済や国際商品市況の減速を受けて景気に不透明感がでております。内需では

民間消費が定率減税廃止による可処分所得の低迷から弱含みの展開となっております。内閣府は11月の月例経済報告で、今回の景気拡大がいざなぎ景気を超えたとしたものの、個人消費に弱さが見られるとし、事実上、景気の基調判断を1年11ヶ月ぶりに下方修正いたしました。一方、企業収益は概ね好調を維持いたしました。

情報サービス産業におきましては、9月の売上高が前年同月比△1.3%と9ヶ月ぶりに減少したものの、当四半期に入って10、11月と売上高が前年同月比で10%台の増加を遂げました。受注ソフトウェアにおきましても、9月に同△2.4%と横ばいを含め17ヶ月ぶりの減少となりましたが、金融業向けは一貫して増加を続け、10、11月と2ヶ月連続での全体の売上高増加を支えております。

こうした環境の中、当四半期までの連結売上高は、累計で11,902百万円となりました。営業利益は、累計で187百万円となりました。また、当四半期末での連結受注残高は、8,265百万円となりました。

## ② 主な事業区分別実績

### a. システム開発事業

システム開発事業の当四半期までの連結売上高は、累計で7,349百万円となりました。

売上高の主な分野別状況につきましては、通信業向けの案件が不調であったものの、官公庁向けシステム開発では、継続案件のうち独立行政法人関連が堅調に推移しました。また、ネットワーク管理システム開発においてNGN関連が好調を維持しました。

損益面では、開発の効率化、中国やモンゴルといった海外でのオフショア開発を進め、収益性の確保に努めた結果、堅調に推移いたしました。

### b. 総合サービス事業

総合サービス事業の当四半期までの連結売上高は、累計で4,553百万円となりました。

売上高の主な分野別状況につきましては、ERP事業は、主要顧客向けプロジェクトを中心に継続案件主体の取り組みを行いました。また、製造業から新規一括請負案件の受注を獲得いたしました。システム・インテグレーション事業ならびにITコンサルティング事業は、ITインフラ構築事業は堅調に推移いたしました。EIP、EAなどの各分野は不調でした。keyCOMPASS事業では、当四半期に経営コンサルティング案件の受注を獲得いたしました。

損益面では、全事業において、請負開発の促進とプロジェクト管理の徹底を行い、収益性の確保に努めましたが、案件の潤沢な取り込みには至らず、不調に終わりました。

#### 「当社グループの四半期業績の特性について」

当社グループの主力事業であるソフトウェア開発におきましては、開発案件の検収が9月と3月に集中する傾向にあります。このため、検収基準で売上を計上している当社グループの業績の特徴として、上半期末と下半期末に検収が集中することにより売上高・利益額が高くなる一方、第1四半期と第3四半期は検収が少なく、他の四半期よりも売上高・利益額が低い水準となる傾向にあります。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満は切り捨てて表示しております)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	11,248	7,292	64.8	800 53
18年3月期第3四半期	—	—	—	— —
(参考)18年3月期	10,339	6,361	61.5	840 34

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満は切り捨てて表示しております)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	△723	△297	968	656
18年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	1,009	△334	△655	709

(注) 四半期業績の開示は、当連結会計年度より実施しておりますので、前年同四半期の実績の記載を行っておりません。

## 「財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等」

当第3四半期の連結キャッシュ・フローは、財務活動によるキャッシュ・フローは増加をいたしました。営業活動によるキャッシュ・フローおよび投資活動によるキャッシュ・フローは減少し、現金及び現金同等物(以下資金という)は前期末に比べ53百万円減少いたしました。

当第3四半期の活動別概況は、次のとおりであります。

## 〈営業活動によるキャッシュ・フロー〉

営業活動による資金の減少は、売上債権の回収に伴うキャッシュ・フローの増加(2,264百万円)はあったものの、たな卸資産の増加(2,599百万円)、仕入債務の減少(1,132百万円)などにより723百万円となりました。

## 〈投資活動によるキャッシュ・フロー〉

投資活動による資金の減少は、投資有価証券の取得による支出(201百万円)、ソフトウェアなど無形固定資産の取得による支出(80百万円)などがあったことにより、297百万円となりました。

## 〈財務活動によるキャッシュ・フロー〉

財務活動による資金の増加は、長期借入金の約定返済(500百万円)および配当金支払(119百万円)はあったものの、公募増資資金の収入(987百万円)および短期借入金の純増加(600百万円)により968百万円となりました。

## ○ 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書、(要約) 四半期連結株主資本等変動計算書、  
(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書、売上高および受注高の状況(連結)、(要約) 四半期個別貸借対照表、(要約) 四半期個別損益計算書、(要約) 四半期個別株主資本等変動計算書

以上

(3) [参考1] 第3四半期個別経営成績の進捗状況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	9,684	(-)	83	(-)	16	(-)	△24	(-)
18年3月期第3四半期	—	(-)	—	(-)	—	(-)	—	(-)
(参考)18年3月期	15,748	(-)	533	(-)	473	(-)	454	(-)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	△2	77	—	—
18年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	60	06	—	—

(注) 1. 四半期業績の開示は、当期より実施しておりますので、前年同四半期の実績および対前年同四半期増減率の記載を行っておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため、記載しておりません。

[参考2]

(1) 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	18,800	690	443

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 48円62銭

(2) 平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	15,900	468	252

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 27円66銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年度の業績予想につきましては、平成18年6月7日の公表値からの変更はありません。

上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期第3四半期末)		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 資 産 の 部 )				
I 流動資産				
1 現金及び預金	656,802		709,806	
2 受取手形及び売掛金	2,034,981		4,301,875	
3 たな卸資産	4,044,124		1,444,913	
4 その他	742,628		321,902	
貸倒引当金	△3,297		△5,562	
流動資産合計	7,475,239	66.5%	6,772,936	65.5%
II 固定資産				
1 有形固定資産	605,912		654,286	
2 無形固定資産	224,118		204,189	
3 投資その他の資産				
(1)投資有価証券	569,819		322,828	
(2)関係会社株式	2,221,242		2,232,366	
(3)その他	164,539		162,548	
貸倒引当金	△12,176		△9,812	
投資その他の資産合計	2,943,425		2,707,931	
固定資産合計	3,773,455	33.5%	3,566,406	34.5%
資 産 合 計	11,248,695	100.0%	10,339,343	100.0%

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期第3四半期末)		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 負 債 の 部 )				
I 流動負債				
1 支払手形及び買掛金	972,160		2,104,946	
2 短期借入金	600,000		—	
3 一年以内返済予定長期借入金	500,000		500,000	
4 その他	1,473,944		469,109	
流動負債合計	3,546,104	31.5%	3,074,056	29.7%
II 固定負債				
1 長期借入金	400,000		900,000	
2 その他	9,775		3,963	
固定負債合計	409,775	3.7%	903,963	8.8%
負 債 合 計	3,955,880	35.2%	3,978,020	38.5%
( 資 本 の 部 )				
I 資本金	—	—	1,230,000	11.9%
II 利益剰余金	—	—	5,131,645	49.6%
III その他有価証券評価差額金	—	—	△322	△0.0%
資 本 合 計	—	—	6,361,322	61.5%
負 債 及 び 資 本 合 計	—	—	10,339,343	100.0%

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期第 3 四半期末)		(参考) 平成 18 年 3 月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 純 資 産 の 部 )				
I 株主資本				
1 資本金	1,737,237		—	
2 資本剰余金	507,237		—	
3 利益剰余金	5,029,862		—	
株主資本合計	7,274,337	64.7%	—	—
II 評価・換算差額等				
1 その他有価証券評価差額金	18,478		—	
評価・換算差額等合計	18,478	0.1%	—	—
純 資 産 合 計	7,292,815	64.8%	—	—
負 債 純 資 産 合 計	11,248,695	100.0%	—	—

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期第 3 四半期)		(参考) 平成 18 年 3 月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売上高	11,902,813	100.0%	18,522,376	100.0%
II 売上原価	9,640,215	81.0%	15,079,429	81.4%
売上総利益	2,262,597	19.0%	3,442,947	18.6%
III 販売費及び一般管理費	2,075,419	17.4%	2,787,383	15.1%
営業利益	187,177	1.6%	655,563	3.5%
IV 営業外収益	70,558	0.6%	226,613	1.3%
V 営業外費用	148,896	1.3%	150,250	0.8%
経常利益	108,839	0.9%	731,926	4.0%
VI 特別利益	—	—	7,892	0.0%
VII 特別損失	56,925	0.5%	83,825	0.5%
税金等調整前四半期(当期)純利益	51,914	0.4%	655,993	3.5%
税金費用	32,547	0.2%	△33,061	△0.2%
四半期(当期)純利益	19,366	0.2%	689,055	3.7%

### 3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)

(単位：千円)

	株主資本			株主資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	
平成 18 年 3 月 31 日残高	1,230,000	—	5,131,645	6,361,645
当四半期の変動額				
新株の発行	507,237	507,237	—	1,014,475
剰余金の配当	—	—	△121,150	△121,150
四半期純利益	—	—	19,366	19,366
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	—	—	—	—
当四半期の変動額合計	507,237	507,237	△101,783	912,691
平成 18 年 12 月 31 日残高	1,737,237	507,237	5,029,862	7,274,337

(単位：千円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
平成 18 年 3 月 31 日残高	△322	△322	6,361,322
当四半期の変動額			
新株の発行	—	—	1,014,475
剰余金の配当	—	—	△121,150
四半期純利益	—	—	19,366
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	18,800	18,800	18,800
当四半期の変動額合計	18,800	18,800	931,492
平成 18 年 12 月 31 日残高	18,478	18,478	7,292,815

#### 4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当四半期 (平成 19 年 3 月期第 3 四半期)	(参考) 平成 18 年 3 月期
区 分	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	51,914	655,993
2 減価償却費	110,930	188,153
3 売上債権の増減額	2,264,525	542,741
4 たな卸資産の増減額	△2,599,210	△559,736
5 仕入債務の増減額	△1,132,786	455,721
6 その他	617,466	△237,325
小計	△687,160	1,045,548
7 法人税等の支払額	△38,197	△6,837
8 その他	1,607	△29,009
営業活動によるキャッシュ・フロー	△723,750	1,009,701
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 有形固定資産の取得による支出	△14,716	△28,231
2 無形固定資産の取得による支出	△80,767	△89,236
3 その他	△201,926	△217,124
投資活動によるキャッシュ・フロー	△297,410	△334,591
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 短期借入金の純増減額	600,000	—
2 長期借入金の返済による支出	△500,000	△580,000
3 株式の発行による収入	987,591	—
4 配当金の支払額	△119,434	△75,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	968,156	△655,600
IV 現金及び現金同等物の増減額	△53,003	19,509
V 現金及び現金同等物の期首残高	709,806	690,297
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	656,802	709,806

## 5. 売上高および受注高の状況（連結）

（自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日）

### 受注高実績

（単位：千円）

事業区分	受注高	前年同期比(%)	受注残高	前年同期比(%)
システム開発事業	9,259,978	—	5,670,772	—
総合サービス事業	5,363,498	—	2,594,735	—
合計	14,623,476	—	8,265,507	—

（注）四半期業績の開示は、当連結会計年度より実施しておりますので、前年同期比の記載を行っておりません。

### 売上高実績

（単位：千円）

事業区分	売上高	前年同期比(%)
システム開発事業	7,349,761	—
総合サービス事業	4,553,051	—
合計	11,902,813	—

（注）四半期業績の開示は、当連結会計年度より実施しておりますので、前年同期比の記載を行っておりません。

## 6. (要約) 四半期個別貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期第3四半期末)		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 資 産 の 部 )				
I 流動資産				
1 現金及び預金	423,900		430,479	
2 受取手形及び売掛金	1,736,966		3,792,719	
3 たな卸資産	3,721,697		1,404,960	
4 その他	721,583		390,857	
貸倒引当金	△1,098		△1,553	
流動資産合計	6,603,049	75.1%	6,017,463	75.4%
II 固定資産				
1 有形固定資産	586,926		640,372	
2 無形固定資産	210,019		185,139	
3 投資その他の資産				
(1)投資有価証券	569,819		322,828	
(2)関係会社株式	714,085		714,085	
(3)その他	119,452		111,145	
貸倒引当金	△12,155		△9,786	
投資その他の資産合計	1,391,203		1,138,272	
固定資産合計	2,188,149	24.9%	1,963,783	24.6%
資 産 合 計	8,791,198	100.0%	7,981,246	100.0%

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期第3四半期末)		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 負 債 の 部 )				
I 流動負債				
1 買掛金	876,783		1,937,153	
2 短期借入金	600,000		—	
3 一年以内返済予定長期借入金	500,000		500,000	
4 前受金	782,236		18,044	
5 その他	482,328		368,602	
流動負債合計	3,241,349	36.9%	2,823,800	35.4%
II 固定負債				
1 長期借入金	400,000		900,000	
2 その他	6,582		2,486	
固定負債合計	406,582	4.6%	902,486	11.3%
負 債 合 計	3,647,931	41.5%	3,726,286	46.7%
( 資 本 の 部 )				
I 資本金	—	—	1,230,000	15.4%
II 利益剰余金	—	—	3,027,858	37.9%
III その他有価証券評価差額金	—	—	△2,898	△0.0%
資 本 合 計	—	—	4,254,960	53.3%
負 債 及 び 資 本 合 計	—	—	7,981,246	100.0%

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期第3四半期末)		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 純 資 産 の 部 )				
I 株主資本				
1 資本金	1,737,237		—	
2 資本剰余金	507,237		—	
3 利益剰余金	2,882,495		—	
株主資本合計	5,126,970	58.3%	—	—
II 評価・換算差額等				
1 その他有価証券評価差額金	16,296		—	
評価・換算差額等合計	16,296	0.2%	—	—
純 資 産 合 計	5,143,266	58.5%	—	—
負 債 純 資 産 合 計	8,791,198	100.0%	—	—

## 7. (要約) 四半期個別損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期第 3 四半期)		(参考) 平成 18 年 3 月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売上高	9,684,052	100.0%	15,748,212	100.0%
II 売上原価	7,848,445	81.0%	12,858,960	81.7%
売上総利益	1,835,607	19.0%	2,889,251	18.3%
III 販売費及び一般管理費	1,751,767	18.1%	2,355,713	14.9%
営業利益	83,839	0.9%	533,538	3.4%
IV 営業外収益	81,855	0.8%	89,235	0.6%
V 営業外費用	148,759	1.5%	149,326	1.0%
経常利益	16,936	0.2%	473,447	3.0%
VI 特別利益	455	0.0%	8,295	0.0%
VII 特別損失	47,876	0.5%	82,631	0.5%
税引前四半期(当期)純利益 (△は損失)	△30,485	△0.3%	399,110	2.5%
税金費用	△6,272	△0.0%	△55,010	△0.4%
四半期(当期)純利益(△は損失)	△24,213	△0.3%	454,121	2.9%

## 8. (要約) 四半期個別株主資本等変動計算書

当四半期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)

(単位：千円)

	株主資本			株主資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	
平成 18 年 3 月 31 日残高	1,230,000	—	3,027,858	4,257,858
当四半期の変動額				
新株の発行	507,237	507,237	—	1,014,475
剰余金の配当	—	—	△121,150	△121,150
四半期純利益	—	—	△24,213	△24,213
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額 (純額)	—	—	—	—
当四半期の変動額合計	507,237	507,237	△145,363	869,111
平成 18 年 12 月 31 日残高	1,737,237	507,237	2,882,495	5,126,970

(単位：千円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
平成 18 年 3 月 31 日残高	△2,898	△2,898	4,254,960
当四半期の変動額			
新株の発行	—	—	1,014,475
剰余金の配当	—	—	△121,150
四半期純利益	—	—	△24,213
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額 (純額)	19,195	19,195	19,195
当四半期の変動額合計	19,195	19,195	888,306
平成 18 年 12 月 31 日残高	16,296	16,296	5,143,266